



はり・はり



化石はりえ

がつ 9月16日(金) 時間 3:30~4:30
にち きんようび じ かん
人数 先着50人



きょうりゅう、よくりゅう、アンモナイト…
むかしの生きものって、
どんな色をしていたのかな？
いろがみをつかって、キミだけの
化石カードをつくってみよう。

かいじょう しら いわ じ どう かん あおざさ じ どう かん
会場：白岩児童館、青笹児童館

●お問い合わせ：白岩児童館（0198-62-2806）、青笹児童館（ - - ）

※大人の人へ：岩手県は古生代から新生代まで、あらゆる世代の地層から化石が産出することで有名です。そうした「じつは化石がすごい岩手県」を、ワークショップを通じて子どもたちを楽しみながら知ってもらえたら、と思っています。化石カードは、岩手で産出した化石（モシリユウ、ヨクリユウ、アンモナイトの3種類）を扱います。裏面に豆知識として、産地の情報などを載せています。こどもたちの持ち帰ったカードを見ながら、岩手の化石について話してみてください。

主催：なにわホネホネ団 ※なにわホネホネ団は、標本づくりをとおして自然史博物館のお手伝いをしている関西のサークルです。
協力：あそび ma・senka、岩手県立博物館、芥川緑地資料館（あくあびあ芥川）、岸和田市学級グループ連絡会、遠野市立白岩児童館、遠野市立青笹児童館、大阪市立自然史博物館、特定非営利活動法人大阪自然史センター